

保護者様

勝浦市立勝浦小学校
校長 軽込 貫一

アンケート調査の集計結果（第2回）について

春寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、学校教育活動にご理解とご協力をいただいていることに感謝申し上げます。

さて、昨年12月に実施しました保護者の皆様のアンケート、児童のアンケート、教職員による自己評価を集計した結果と今後の改善点についてお知らせします。

また、学校評価の客観性・透明性を高めるために、地域住民の代表の方々や愛育会役員による学校関係者評価委員より、集計結果について提言をいただきましたので、併せてお知らせします。

なお、項目は保護者・児童・教職員の評価結果から、今年度の重点課題に関連するものを選んで、比較したものです。また、数値については「とてもそう思う」「すこしそう思う」を含めた数値です。

【保護者・児童・教職員の3者の比較から】

1 進んで学ぶ、かしこい子の育成のために

※上段：前回(第1回結果)／下段：今回(第2回結果)

重 点 項 目	保護者	児 童	教職員
子どもは、授業に意欲的に望んでいる。	9.0% 9.2%	8.6% 8.6%	10.0% 10.0%
子どもは、「読み・書き・計算」などの学習内容を理解している。	8.6% 8.5%	8.5% 8.8%	6.5% 8.4%
子どもは、進んで宿題や家庭学習にきちんと取り組んでいる。	7.0% 7.4%	8.9% 9.4%	9.5% 9.4%
子どもは、よく読書をしている。	4.5% 4.3%	7.3% 7.4%	8.5% 8.9%
子どもは、家庭学習でeライブラリを活用したことがある。	4.3% 4.4%	8.4% 8.9%	8.0% 8.4%

結果の要点

※「教職員」→取組に対する自己評価を含む

- (保護者) ○学習への意欲、内容への理解についての数値は高い。
▲読書への取組についての評価が低い。
▲eライブラリの活用についての評価が低い。
- (児童) ○読書への評価はやや低い、その他の項目は概ね80%以上の肯定的評価をしている。
- (教職員) ○授業への意欲及び宿題や家庭学習等への取組についての数値は高い。
○学習内容の理解については評価が上昇し、手ごたえを感じている教師が増えている。
▲読書に対する児童の取組を教師はよく把握しているが、発信が不十分である。



【今後の改善点】

☆基礎的な学習内容の定着も含めた学力の向上に向けて、個々の児童への支援の在り方について、今後とも児童・保護者・教職員で連携して向上を図っていきます。

☆読書の取組は、学校で頑張っている姿を、家庭へしっかりと発信していきます。

☆家庭学習でのeライブラリ等、学習アプリの効果的な活用の仕方について紹介していきます。

2 「思いやりのある、やさしい子」の育成のために

重 点 項 目	保護者	児 童	教職員
子どもは、日々の生活の中で、爽やかにあいさつしている。	78% 80%	89% 92%	100% 100%
子どもは、ありがとう、じょうずだねなどのぽかぽか言葉を使っている。	83% 84%	93% 95%	96% 95%
子どもは、勝浦の伝統や文化、自然に愛着をもっている。	68% 72%	82% 90%	76% 90%
子どもは、学校でのできごとや友達のことをよく話してくれる。	88% 85%	94% 96%	100% 100%
子どもは、悩みを家族や先生等の大人に相談している。	83% 85%	79% 78%	100% 100%

結果の要点

※「教職員」→取組に対する自己評価を含む

- (保護者) ○親子のコミュニケーションについての評価は高い。
○地域を知ることや愛着についての評価は、上昇が見られた。
- (児 童) ○友達や学校でのできごとを話したり、感謝の言葉を友達に伝える等の項目は、高い評価である。
▲悩みの相談等については、約2割の不十分な評価を重視する必要がある。
- (教職員) ○子どもとのコミュニケーション、相談への対応についての評価は高い。
○地域に関連する取組については、大幅に評価が向上した。



【 今 後 の 改 善 点 】

- ☆努力した点をより細かく拾い上げ、児童の自己肯定感を高め、さらに周囲への思いやりややさしさにつなげていく支援をしていきます。
- ☆全ての児童が、悩み等を何でも相談できる環境づくりを今後とも進めていきます。
- ☆郷土を愛し、その発展に寄与する心情を育てていけるよう、地域の歴史や地域を支えてきた人々などに関する学習をおこなう機会をさらに増やしていきます。

3 「健康でたくましい子」の育成のために

重 点 項 目	保護者	児 童	教職員
子どもは、睡眠、朝食、洗顔、歯磨きなど健康に気を付けて生活している。	96% 94%	90% 92%	100% 100%
子どもは、運動に親しみ、体力の向上を目指して取り組んでいる。	92% 87%	87% 84%	90% 90%
子どもは、やるべきことに頑張って取り組んでいる。	98% 98%	96% 96%	100% 100%

結果の要点

※「教職員」→取組に対する自己評価を含む

- (保護者) ○どの項目も85%以上の高い肯定的評価をしている。
- (児 童) ○どの項目も80%以上の肯定的評価をしている。
- (教職員) ○どの項目も90%以上の高い肯定的評価をしている。



【 今 後 の 改 善 点 】

- ☆新型コロナウイルス感染症における最新のガイドラインに基づき、適宜状況に応じた安全対策を取りながら日々の教育活動を進めていきます。また、感染防止対策や熱中症対策を十分に講じながら、特に運動をおこなう場面（体育、カッキーン活動、昼休み等）を毎日の教育活動の中にしっかりと位置づけ、体力の向上を図っていきます。

【保護者の学校評価と教職員の自己評価について】

4 「地域とともに歩む学校づくり」のために

評 価 項 目	保護者	教職員
学校は、平素の教育活動を学校だより、学年だより、ホームページ、学校公開等を通して積極的に伝えている。	92% 94%	91% 94%
学校は、家庭・地域と連携し、児童に交通指導や避難訓練、防犯教室等で安全意識を高めている。	96% 96%	86% 100%
学校は、学校評価や保護者、地域の意見・要望を教育活動に生かしている。	92% 91%	100% 100%

結果の要点

※「教職員」→取組に対する自己評価を含む

- (保護者) ○どの項目も90%以上の高い肯定的評価をしている。
 (教職員) ○積極的な家庭への発信について高い肯定的評価をしている。
 ○防犯、安全に対する家庭、地域との連携・協力体制について、高い肯定的評価をしている。



【今後の改善点】

- ☆児童の様子や学校での取り組みについて、今後とも分かりやすく発信し、家庭・地域の理解を得ながらさらに連携を深めていきます。
 ☆児童の安全面については、登下校の見守り等、保護者や地域の方との連携を引き続き図りながら取組を進めていきます。

【学校関係者評価委員の方々からの主な提言】（1月25日の学校関係者評価会議より）

- 挨拶は、家庭でもできていないことが多いのではないかと。PTAが主体的に活動をしてほしいと思う。
- 挨拶については、子供から返ってこなくても継続して周囲の大人等が続けていくことで、その子供が大人になってから進んで挨拶をするようになるケースもあった。粘り強く周囲の大人等が挨拶等が続けていくことが大事である。
- タブレットの使い方については、「～しよう」というソフトな約束も大事だが、「食事中は使わない。何時からは使わない」といった強い規制も必要ではないか。
- 教師が児童に事実確認をせずに指導をするという意見があったが、集団指導等でそういう場面も先生には必要なこともあるのではないかと。それで子供が納得していなかったら、子供のいないところで保護者が先生に連絡する。それで誤解等があれば先生が子供に真意を伝える。そのような家庭と学校の連携ができると良い。
- ヤングケアラーの現状はどうか。勝浦小は児童数が多くて大変であるが、一人一人の子供、家庭の状況を先生方がしっかりと把握して子供たちの指導や支援にあたっていただきたい。
- 引き続き、勝浦市民として、郷土を愛する心、誇りを持つ心を育てる教育にもしっかりと力を入れてほしい。
- 保護者の方々から様々な意見をいただいている。中には厳しいものもあるが、引き続き、学校の考えや取り組みを丁寧に説明していくことが大切である。

※学校関係者評価委員の方々からいただいた提言を今後の教育活動の中にしっかりと活かしていけるように、保護者の方々と連携・協力しながら取り組んでいきます。

【意見・要望】（保護者の皆様からの意見・要望と学校の今後の取り組み等について）

※原則、頂いた文面通りに掲載していますが、個人の特定につながる可能性が高いご意見等の掲載は控えさせて頂いています。

保護者からの意見・要望	学校の今後の取り組み等について
校庭のブランコの下が水たまりになっていました。鉄棒をやるとした砂や土で、目や口に入ってしまうらしいです。先生の使う大きな定規の取っ手が取れているのが以前言った時からかわっていかなくとも使いづらそうです。先生が楽しくて良い先生と言っていました。	本校のグラウンドは、職員や使用団体が毎回使用前後に整地をしながら大切に利用しています。しかし、経年劣化により表土が風雨で削られ、水たまりができてしまう箇所もでています。また、教材備品についても劣化が進んでいるものがあり、そのような中、限られた予算の中で土砂を購入したり、補習して使用できる備品は、大切に扱いながら円滑に教育活動が進められるように取り組んでいます。砂については、本校は海風の影響で風の強い日には、どうしても砂が巻き上がってしまいます。砂に対してどのような対策が可能か検討していきたいと思います。ご指摘ありがとうございました。
毎朝、登校の見送りをしているのですが、あいさつが出来ない子が多いのがとても気にまります。	校長が毎朝、校門付近でその日の児童の様子を見ながら「おはよう」と声かけを行ったり、教育活動の前後に教師と児童の間で挨拶を交し合ったり、学校では挨拶や礼儀については、人格形成において特に大事な部分だと考えています。引き続き、ご家庭や地域の方の協力を得ながら「心を耕す教育」に取り組んで参りたいと思います。ご指摘ありがとうございました。
「黙食」の記述がなくなり、前を向いてのスタイルは変えずに状況に応じて多少の会話等楽しく給食を食べられるように工夫ができれば良いなと思えます。時代の流れに応じた感染対策でお願いしたいです。	千葉県教育委員会からは、現在「黙食を行う必要はなく、換気を徹底するとともに身体的距離を確保した上で、児童生徒等の間で会話を行うことを可とする。」という方針が出されており、本校においても原則その方向性に沿って取り組んでいます。ただし、その中で、児童数と教室の容積の関係上、上記下線部の実現が困難な部分もあるため、大きな声を出さない等、本校の状況に即した工夫をしながら、ご指摘にあるような「楽しい給食」にするための取り組みを現在模索している所です。ご指摘ありがとうございました。
給食の黙食をできれば対策をした上で解禁してもらいたいです。	
コロナの感染者情報について学校生活に支障がなければ連絡しないとなっているが、何故毎回連絡が来るのかわかりません。休校、学級閉鎖にならないならば連絡いらないと思えます。	現在、児童及び職員に新型コロナウイルス感染症の陽性が判明したとの連絡を受けた場合、その旨を連絡メールにてお知らせをしております。その連絡の是非については、一方の視点では有益、もう一方の視点では、ご指摘にあるように無益や有害といった様々なご意見を頂戴しております。現在、市内の学校においては、同様の方針に基づき対応をしていますが、コロナを取り巻く社会的な情勢が変化していく中で、今回頂いたご意見についても、今後の方針を検討していく上での大切な材料としていきたいと思います。ご指摘ありがとうございました。
いつもコロナの感染対策に取り組んでいただきありがとうございます。冬休み中の部活動の予定など、できるだけ早めに連絡いただけるとありがたいです。	今年度の冬休みは、新型コロナウイルスの感染状況により、初日のミニバス部の交流試合以外は中止となりました。今後、長期休業の活動予定については、感染症の状況を確認しながらできるだけ早く児童・保護者に連絡をしていきたいと思います。ご指摘ありがとうございました。
今年は業間マラソンはどうしてないのでしょうか。冬は部活動などの時間も短く体の動かす時間が減ってくるように感じます。	業間マラソンについては、今年度、行事の都合等で1月中旬からの実施へと変更させていただきました。実施回数としては週2回のペースで行いますので、昨年度とほぼ同様の回数となります。ご指摘いただいた体力向上への取組については、今後とも学校の重点目標の一つとして積極的に進めて参りたいと考えています。ご指摘ありがとうございました。
夏の面談の時にもお願いしたが、テストや学校でやったプリントなどは、その都度、返却してほしい。ちゃんと理解できているのかわからず、間違えて覚えていても家で復習もできない。	前回にも頂いたご指摘であり、誠に申し訳ありません。ご指摘にある内容は、でき得る限り早く対応を行うべき内容だと考えますので、再度、このことについての共通認識を図り、子供たちのより良い成長につなげるための効果的な取組を進めていきたいと思います。ご指摘ありがとうございました。

保護者からの意見・要望	学校の今後の取り組み等について
下校時刻の手紙に書かれている時刻より早く学校を出てしまうと、迎えと時間が合わず一人で帰宅してきたことが何度かあったので、安全のため、できるだけ手紙の時刻に合わせて下校をさせていただけたらと思います。	前回にも頂いたご指摘であり、このことにつきましては、共通理解を図って取り組んでおりましたが、徹底ができておらずにご心配、ご迷惑をおかけして誠に申し訳ありませんでした。再度、問題点を洗い出し、対策を検討して取り組んで参りたいと思います。ご指摘ありがとうございます。
放課後学習クラブで宿題をさせるなら部活に参加させたい。苦手な教科など個別にプリントなどで指導してほしい。担任がある児童に対して「お前」と言っていると子供から聞かされる。子供はちゃんと名前があるのにと話してきた。担任以外の先生の事でも残念な話をよく聞かされる。	放課後学習クラブは、任意での参加を呼びかけての取り組みでしたが、その主旨とは違った形でお伝えする形になってしまい大変申し訳ありませんでした。今後、種々の活動に対して各職員が正確なお伝えができるよう更に気を付けて参りたいと思います。 職員の言葉遣いに対する御指摘については、誠に申し訳ありません。子供たちの人権を大切に遵守する面からも教師としてふさわしい言葉遣いを全職員が徹底できるよう、職員一人一人が自己の言動や行動を振り返る場を今後更に設けていきたいと思っています。ご指摘ありがとうございます。
クラス担任が何か問題がおこっても事実確認をせずに、先生の思い込みで指導をしていることが多く見うけられます。それで一番キズつくのは子供です。	生徒指導を行う上で、事実確認は最も大切な部分です。そこに正確さを欠いていたとするならば、そこはご指摘の通り、関係児童に不信を招くだけの結果となってしまいます。そのような意味からも今回のご指摘を「金言」として受け止め、今後の戒めと改善につなげていきたいと思っています。ご指摘ありがとうございます。
いつもありがとうございます。子どもがまだ低学年ですので、先生の言葉づかい、黒板の字の汚さを改善してほしいと思います。親のいる前だけ丁寧に接しているようでは良くないと思います。子どもたちは先生方が思っている以上に、先生方のことをよく見て言葉を聞いています。	教師という立場にふさわしい人格や指導力を高めていけるように、一人一人が研究や修養など自身を磨くための努力に日々励んでおります。しかしながらどの職員にも未熟な部分があり、改善し高めていくための不断の努力は、どの職員にとっても必要なことだと強く感じています。そのような中、頂いたご指摘をまさに「教師としての人格や指導力をしっかりと磨いてほしい」という温かい激励だと受け取り、更なる努力に励んでいきたいと思っています。ご指摘ありがとうございます。
貸与されているタブレットですが、ゲームアプリの利用や表示される広告について懸念をしています。利用のルールや管理面での体制整備をお願いします。	本年度は、GIGA スクール構想に基づく一人一台タブレットの活用が本格化し、授業や家庭学習、自宅でのリモート学習等多くの場合でteamsを始め種々の学習アプリが効果的に使われるようになりました。そのような中、ご指摘にあるようにいくつかの問題点が表出し、更なる改善に努めていく必要性が出てきました。また、それが他校においても同様に問題になってきているということから、勝浦市学校保健委員会において「スマホ・タブレットの使い方」という文書が作成され、冬休み前に各家庭に配布しました。その文書には「勝浦市 親子の5つの約束」ということで、親子で話し合いながらルールづくりをおこなっていきましょうとの内容が記されています。
「iPad の学習について」学校からの音読の宿題以外の事で夜遅くまで気にして何度も見ている様子が気になります。使用についても教育していただけると助かります。	ぜひ、ご家庭においてもスマートフォンやタブレットを活用する際には、共有したルールに基づいて使用していただけたらと思います。
コロナ禍で感染対策を行いながら、子供の教育に力を入れて下さり感謝しています。気になる点としては、学校で使わせていただいているタブレットの使用方法についてです。自学で使わないのに持って帰ることがあったり、タブレットの使用時間と視力について心配になることもあります。	学校では、これからも発生する問題一つ一つに随時対策を講じながら、より安心してタブレットを活用できるようにしていきたいと考えています。また、情報モラルの徹底についても引き続き指導をしていきたいと思っています。 ご指摘ありがとうございます。 「勝浦市親子の5つの約束」
1年生の時よりも少しなおった気もしますが、「学校では言ってるよ」と悪い言葉は、やはり友達同士ではある	①平日の使用は1日（ ）時間までにしよう！ 使用終了時刻は（ ）時（ ）分 ②休日の使用は1日（ ）時間までにしよう！ 使用終了時刻は（ ）時（ ）分

ようです。どうしても家ではゲームをやる時間を与えていて通信での友達のやりとりはやはり気になる所です。 いつもありがとうございます。長期お休みの際、心配でしたが、タブレットで子供に授業を見せていただき、学校の様子もわかりありがたかったです。	③目と画面との距離は30cm以上離し、30分に1回は20秒以上画面から目を離そう！ ④勉強中、食事中、入浴中は、使わないようにしよう！ ⑤宿題など、やることが終わってから使うようにしよう！
保護者からの意見・感想	
○担任の先生方にはとても感謝しています。学校での学習もとても理解していると思いますし、学校での生活もとても充実している様です。生徒一人一人の事をよく考えてくださっていると思います。 ○日頃、教科の内容に限ることなく、様々な事柄や価値観を学ばせていただいております、とてもありがたいです。どうぞよろしくお願いいたします。 ○コロナ対応、相変わらず適切、冷静でとても良いと思います。未熟な保護者が多く、先生方も大変なご苦労かと思ひます。学校が対応するところ、家庭が対応すべきところの線引きの指導も必要ですね。いつもありがとうございます。 ○長期間、休んだ時にオンライン授業をしてくれたり、t e a m s でやりとりしてくれましたので子供が不安にならずにすみましてお忙しい中いつも一生懸命対応してくれている先生にとても感謝しています。子供も先生と話しやすいと言っています。 ○我が子が帰宅すると、今日も楽しかったと言ってくれています。とっても親としてうれしい言葉です。先生方、お友達、ありがとうございます。 ○参観に伺った際、個々がお互いに認め合い、温かい雰囲気が感じられ、とてもありがたかったです。これからもどうぞよろしくお願いいたします。 ○コロナ禍において感染対策を行いながら子供たちの教育に力を入れて下さり感謝しています。 ○引き続き、宜しくお願いします。時には厳しさも必要です。 ○お世話になっております。安心して先生にお任せできます。いつもありがとうございます。	
【同様の内容が他8通】	
☆過分なる温かい言葉をいただきまして、誠に有難うございます。 今後とも子供たちの成長のために、職員一同、精一杯努力していく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。 	